

令和7年度 山東小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 熊村 誉子

作成日 令和7年5月1日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子どもの学力を向上させてほしい。
- みんな仲よく、いじめのない楽しい学校生活を過ごせるようにしてほしい。
- 本の楽しさを感じてほしい

【学校教育目標】

豊かな心 生きる力 主体性

【めざす児童像】

- ・思いやりの心をもつ子
 - ・考えられる子
 - ・基本が身についた子
- (基本的な生活習慣、学びの基本(学習習慣・意欲))

前年度の学校評価

- 進んで学習に取り組む習慣をつけたい。
- 地域の産業体験の機会を設けてほしい。
- 読書をしてほしい。

児童(生徒)の実態

- 穏やかに学校生活を送っている。
- 掃除をていねいにする。
- 基礎学力の定着が不十分な児童が多い。
- 家庭での読書習慣が身についていない児童が多い。

重点目標

確かな学力の向上

- 児童の学習意欲の向上
- 児童主体の授業の実施
- 児童の学習理解の定着

豊かな心の育成

- 道徳・人権教育の充実
- よりよい仲間づくりの実現
- 読書活動の推進

健やかな体の育成

- 体力向上の推進
- 健康教育の啓発
- 危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- 家庭との連携・協力
- 地域の人材等の活用
- 積極的な情報の発信

具体的な取組

- 山東タイムにて基礎学力の充実を一層図る。
- 講師を招聘し、教員の授業力アップを図り、児童の学力向上につなげる。
- 児童が自分の考えをまとめ、人に伝えることができるようになるために、自分の考えをノートに書きあらわすことができるようとする。

- 児童が主体的に学ぶ授業づくりに取り組む。
- アンケート等を年間に複数回実施し、いじめ未然防止・早期発見・早期対応に努める。
- 児童理解に関する校内研修を充実させる。
- 読書タイムの継続。図書室開放と貸し出しの充実、移動図書館の活用を図る。

- 運動の機会を増やすため、体育科の研修を実施し、子供の運動に対する意欲の向上に努める。
- 学校医等の協力を得て、健康教育への関心を高めるように努める。
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する

- 児童の学力向上のため、保護者の理解・協力を得るように努める。
- 校区探検、昔の遊びや農業体験や校区内の幼保園との交流など地域の方々と触れ合う機会を設ける。
- 学校通信やホームページなどにより、情報を積極的に発信する。

指標

- ・全国学力調査平均をめざす。
- ・県学力調査で平均点以上をめざす。

- ・学校が楽しい。(児童98%)
- ・読書が好き。(児童90%)

- ・食後の歯みがきをする。(児童100%)
- ・運動が楽しい。(児童95%)

- ・自分から進んで学習に取り組む。(保護者75%)
- ・学校の様子がよく分かる。(保護者90%)

◎：特に重点的に取り組むこと